

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2018年12月10日、株式会社イグニスは第三者割当による新株式および行使価額修正条項付第18回新株予約権の発行について発表した。

同社は、2018年12月10日付の取締役会決議により、第三者割当による新株式および行使価額修正条項付第18回新株予約権の発行を決定した。本資金調達は、同社の代表取締役社長が共同で保有する資産管理会社および同社取締役の一人に対する本株式および本新株予約権の割当てであり、実質的には全て同社の経営陣およびその関係者に対する第三者割当となっている。本株式の発行価額については取締役会決議の前営業日における終値を、本新株予約権の行使価額については行使請求の効力発生日の直前取引日における終値を採用しており、いずれもディスカウントを設定していない。そのため、本資金調達により、より一層の同社グループの企業価値の向上を期待できると判断し、発行に係る決議をした。

第三者割当

- ▷ 払込期日：2018年12月26日
- ▷ 発行価額：1株当たり1,411円（本株式の払込総額949,885,200円）
- ▷ 資金調達の額：943,885,200円（差引手取概算額）
- ▷ 割当方式：第三者割当の方法により、以下に記載する者に以下に記載する株数を割り当てる
 - ・株式会社QK* 354,300株
 - ・株式会社SK* 269,300株
 - ・佐藤裕介氏（同社取締役） 49,600株

*株式会社QK及び株式会社SKは同社代表取締役社長の錢銀氏が代表取締役を兼務する同氏の資産管理会社

行使価額修正条項付第18回新株予約権

- ▷ 割当日：2018年12月26日
- ▷ 新株予約権：2,126個
- ▷ 発行価額：本新株予約権1個当たり25円（本新株予約権の払込総額53,150円）
- ▷ 当該発行による潜在株式数：212,600株（本新株予約権1個当たり100株）；行使価額が修正される場合があるが、上限行使価額はない。下限行使価額は988円であるが、下限行使価額においても、本新株予約権に係る潜在株式数は212,600株
- ▷ 資金調達の額：298,031,750円（差引手取概算額：注）

（注）本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額の合計額は、当初行使価額で全ての本新株予約権が行使されたと仮定した場合の金額。そのため、本新株予約権の行使価額が修正又は調整された場合には、資金調達の額は増加又は減少する。また、本新株予約権の行使期間内に行使が行われない場合又は当社が取得した本新株予約権を消却した場合には、資金調達の額は減少する

- ▷ 行使価額および行使価額の修正条件：当初行使価額1,411円
 本新株予約権の行使価額は、本新株予約権の各行使請求の効力発生日の直前取引日の株式会社東京証券取引所における同社普通株式の普通取引の終値（同日に終値がない場合には、その直前の終値）に相当する金額に修正される。但し、修正後の金額が下限行使価額を下回ることとなる場合には、下限行使価額を修正後の行使価額とする
- ▷ 割当方法：第三者割当の方法により、株式会社SY*に全ての本新株予約権を割り当てる

*株式会社SYは同社代表取締役社長の錢銀氏が代表取締役を兼務する同氏の資産管理会社

調達する資金の額

払込金額の総額：1,249,916,950円、発行諸費用の概算額：8,000,000円、差引手取概算額：1,241,916,950円

調達する資金の具体的な使途

VR事業の開発・運営のための人材採用などに係る人件費：1,091百万円

専用スタジオ建設等のコンテンツ拡充の投資：150百万円

支出予定期間：①、②ともに2018年12月～2021年3月*

*行使可能期間中に行使が行われず、本新株予約権の行使による資金調達ができない場合には、②に優先的に充当したうえで、借入れ等の方法により対応する予定

第14回～第16回新株予約権の行使が当初想定していたように進まず、資金調達の進捗が芳しくなかった。そのため、当該調達資金を充当する予定としていた「(2018年3月5日に提出した有価証券届出書により調達した資金の充当状況)」記載の「①Virtual Live Platform「INSPIX」開発・運営のための国内・海外における人材採用等に係る人件費、海外拠点立ち上げ・専用スタジオ建設等のコンテンツ拡充の投資、ユーザー集客のための広告宣伝費等」(5,242百万円)の一部を本資金調達により調達する資金の使途としている。なお、Virtual Live Platform「INSPIX」はVR事業の一部となっている。本資金調達により調達する金額によって第14回～第16回新株予約権の行使によって見込んでいた調達額(①の5,242百万円および「②コミュニティ事業に係るユーザー集客のための広告宣伝費」2,000百万円)を全て賄えるわけではないが、当面必要な資金に充てるために上記の充当金額を設定している。

第14回～第16回新株予約権による資金調達のうち、2018年11月までに206百万円を、「①Virtual Live Platform「INSPIX」開発・運営のための国内・海外における人材採用等に係る人件費、海外拠点立ち上げ・専用スタジオ建設等のコンテンツ拡充の投資、ユーザー集客のための広告宣伝費等」に充当している。その結果、「INSPIX」を活用したライブの実施等を実現することができた。しかしながら、第14回～第16回新株予約権の行使状況は芳しくなく、「INSPIX」を含むVR事業への投資を継続するためには、本株式及び本新株予約権による資金調達が必要であると同社は判断した。

本資金調達により十分な資金調達を行うことができた場合には、割当予定先(新株予約権)が本新株予約権の行使により同社の普通株式を保有する方が当社にとって望ましいため、第14回新株予約権の割当先による第14回新株予約権の行使を停止させ、または同社が残存する第14回新株予約権の全部若しくは一部を当該割当先から取得した上でこれを消却する可能性がある。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.
東京都文京区千駄木3-31-12
HP: <https://sharedresearch.jp>
TEL : (03)5834-8787
Email: info@sharedresearch.jp